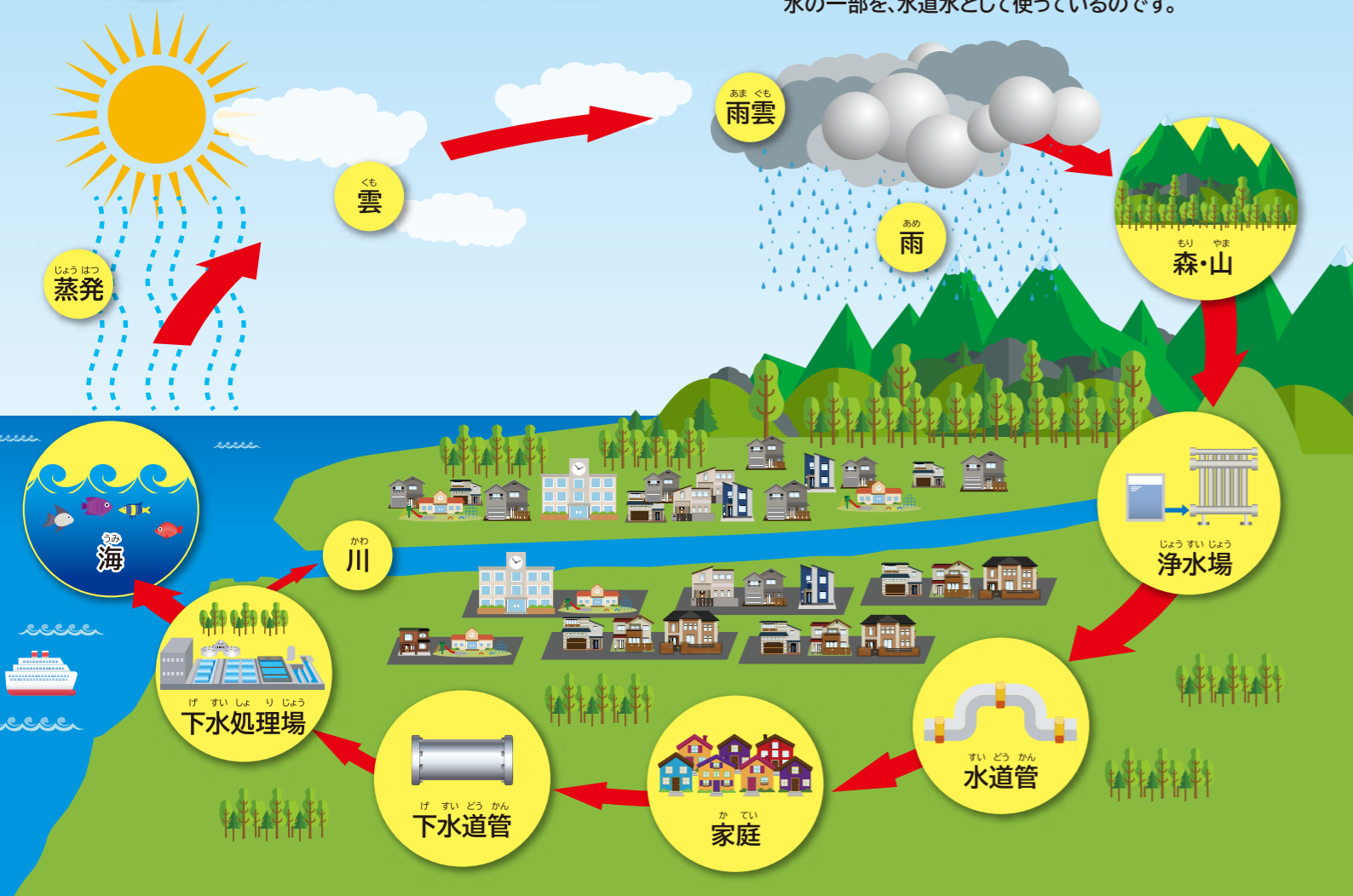


# 水循環マップ

海や川の水は蒸発して雲になります。その雲が雨や雪となって地上にふりそそぎ、地下にしみ込んだり、川や海に流れ込み、そしてやがては、また蒸発して雲になります。自然の中で、水がこのようにめぐむことを“水の循環”といいます。わたしたちは、この循環する水の一部を、水道水として使っているのです。



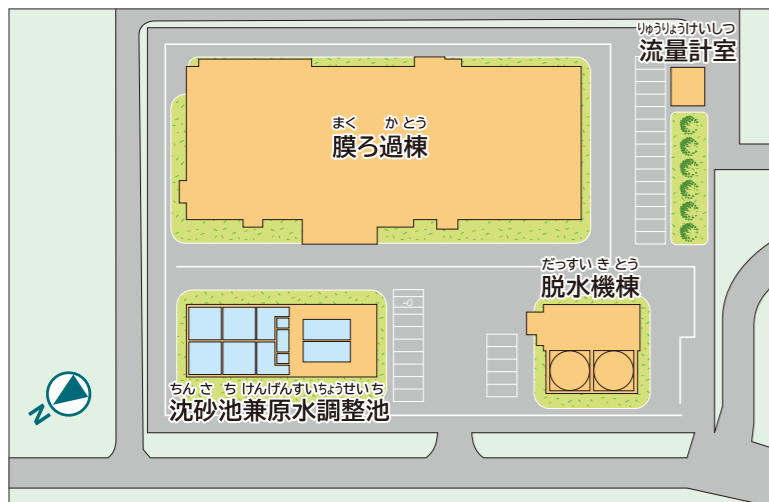
## 青木浄水場



メモ

.....

.....



小学校 年 組

なまえ



見附市 [上下水道局]  
〒954-8686 新潟県見附市昭和町2丁目1番1号  
Tel. 0258-62-1700 / Fax. 0258-62-2355

みなさん、こんにちは！  
ここは青木浄水場です！



見附市イメージキャラクター「ミック」

ここはみんなが飲む水を  
つくる施設なんだよ。  
水がどこから流れてきて  
どのように処理されるのか  
一緒に見に行ってみよう！



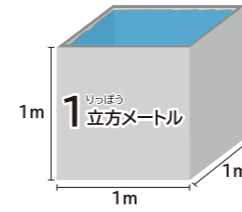




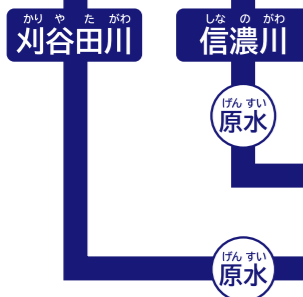
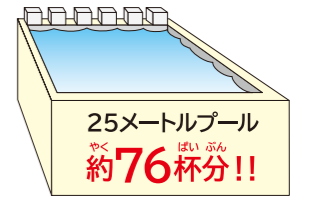
# 青木浄水場の紹介

刈谷田川と信濃川の原水を青木浄水場で安全・安心でおいしい水道水にして皆さんの家庭や学校などに届けています。

青木浄水場は1日に23,000立方メートルの水道水をつくることができます



1立方メートルとは、幅・奥行き・高さそれぞれが1メートルの容器に入る量です。皆さんの小学校の25メートルプールは、約300立方メートルです。青木浄水場は皆さんの学校のプールの約76杯分の原水を1日で水道水にする力を持っています。



沈砂池・原水調整池  
川の水を貯めて、大きな汚れを洗めて水質の安定化を行います。



混和槽  
薬品を入れて、ろ過しやすい水にします。

## 特徴① 少ない量で強い力を発揮する微粉炭

原水のおいよ汚れを吸い付かせる微粉炭。通常の粉末活性炭を細かくすることで、より強い効果を発揮でき、大切な資源を有効に活用できます。

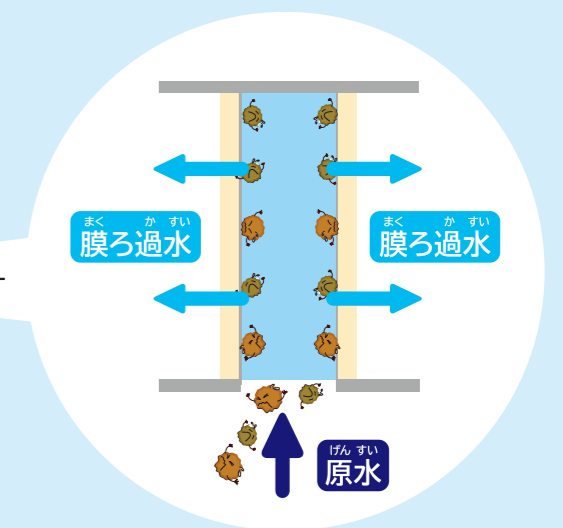


## 特徴② 膜ろ過装置できれいな水をつくります

この浄水場の一番の特長はセラミック膜ろ過方式を採用していることです。原水は膜ろ過装置を通ると、不純物を取り除かれて、きれいな膜ろ過水になります。取り除いた不純物を排出するため、膜ろ過装置を定期的に洗います。



膜ろ過装置



膜ろ過水



## 特徴③ 安定した運転をおこないます

浄水場の中には、機械や設備がたくさんあります。運転や点検データをしっかり管理し、それを活用することで安定した運転ができます。



タブレット端末を使って記録



ネットワーク(クラウド)

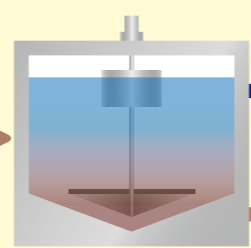


関係者みんなでデータを共有

## 特徴④ 川から取り入れた大切な原水は、無駄なく水道水にします

膜ろ過装置を洗った後の汚れた水も捨てずに、不純物を取り除いて、もう一度浄水処理を行います。これにより、刈谷田川と信濃川で取り入れた原水の99%以上が水道水になります。水は大切な資源です。皆さんも水を大切に使ってくださいね。

膜ろ過装置を洗った後の汚れた水



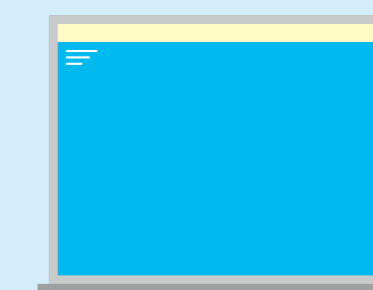
濃縮槽

浄水処理工程へ

不純物

## 配水池から家庭へ

膜ろ過装置を通った水を塩素消毒※した後、浄水池に貯めて、皆さんの家庭や学校へ届けます。  
※塩素消毒：膜ろ過装置を通過してしまう細菌・ばい菌を退治すること



浄水池

水道山配水池

観音坂配水池

直接配水

見附市および長岡市中之島地域



皆さんの家庭や学校など